



NHK総合テレビ 毎週日曜 午後6時10分～6時42分

NHK ONLINE

海外ネットワーク

WORLD NETWORK

[ホーム](#) [これまでの放送](#) [番組ブログ](#)

番組検索

検索

NHKサイトを離れます

これまでの放送 / ARCHIVES 番組の最新リポートを読むことができます。

2012年12月22日 放送 **特集** 中東・アフリカ

“希望の小麦”その後は

ゲスト: 紺野美沙子さん

かつて世界有数の農業国だったアフガニスタン。長引く戦乱で農地は激減。そこに、約6000キロ離れた日本の横浜市立大学から希望の光が差し込んだ。半世紀以上前、アフガニスタンで採取された小麦が研究室に保存されていたのだ。この小麦をアフガニスタンで栽培するプロジェクトが始まったことを今年10月に紹介したが、その後のプロジェクトは、どうなっているのだろうか。



今月、再び首都カブールの農業試験場を訪ねた。畑では最初の小麦の収穫が終わり、2回目の栽培が始まっていた。アフガニスタン人の担当者は「順調に育っているよ」と満足そうだ。収穫された小麦は342種類。すべて倉庫に保管されていた。花が咲く来年の6月ごろに交配させ、より環境に適した小麦を作り出す計画だ。担当者は「小麦が育っている様子を見て言葉に表せないほどうれしい。半世紀以上に失われた小麦が日本の方々の協力で、この国に戻ってきている」と笑顔で語った。西部ヘラートと東部のジャララバードでも栽培が始まった。異なる気象条件での生育状況を調べるためだ。



日本では最先端の機器を使って、どの小麦を交配させれば良いのか研究が進められている。CTスキャンで実の詰まり具合を検査。種子をすりつぶし、鉄分などミネラルの含有量を詳しく分析する。一部の種子は乾燥したアフガニスタンの土地でも栄養分をよく吸収し、ミネラルを多く含んでいることがわかってきた。



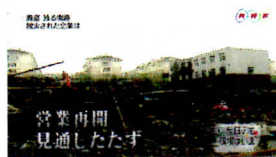
横浜市立大学の坂智広教授は「どれだけ効率よく栄養素を吸えるか、どれだけ生育するのか、それが今回の情報から明らかになった。しっかりたくさんとれて、おいしくて、そして栄養のある、そんなものができる道筋が見えた」と話す。



横浜市立大学では将来の農業指導者を育成するためアフガニスタンから4人の留学生を受け入れている。留学生のひとり「祖国が必要とする技術を学ぶことができとてもうれしい」と誇らしげに話した。日本から半世紀ぶりに里帰りした希望の小麦。アフガニスタンの地で広がっていかうとしている。



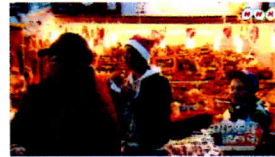
同じ日に放送された他の記事



12月22日放送 **特集**
反日デモ現場のはいま



12月22日放送 **特集**
シリア難民キャンプはいま



12月22日放送 **ワールドトレンド**
世界遺産の町で ツリー論争



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。

[NHKオンライン](#) [NHKにおける個人情報保護について](#) [NHK著作権保護](#) [NHKオンライン利用上の注意](#) [番組表](#)